小児科レジデント達成度確認表

今後の研修プログラムの参考にします。当科での研修を始める前に自己評価をしてください。1～2年間の後期研修で、そのほとんどが、aもしくは b になるよう計画し考えます。

（ 評価基準 ）
a: 一定数は経験したので独力でほぼできる　b: 経験少なくできるとは思うが自信はない
c:見学をしたのみで実際に自分でしたことはない　d: 見学も含めまったく経験がない

1.小児科外来・救急外来業務

1）（救急）外来での発熱・下痢・咳といった一般的な児の診療	a・,b・,c・,d
2）救急隊搬送症例の受け入れ	a・,b・,c・,d
3）外傷創部の保存的治療と縫合（4～6針程度）と破傷風予防	a・,b・,c・,d
4）骨折（頭蓋骨・長管骨）のXP　診断	a・,b・,c・,d
5）熱性けいれん発作持続中の児への対応	a・,b・,c・,d
6）けいれん重積症の診断と初期対応	a・,b・,c・,d
7）乳幼児の意識レベルの評価と脳炎・脳症の診断・初期対応	a・,b・,c・,d
8）腸重積症の臨床診断とエコー診断、その整復	a・,b・,c・,d
9）喘息重積発作の診断と初期治療	a・,b・,c・,d
10）クループと喘息発作の鑑別と初期治療	a・,b・,c・,d
11）発作性頻拍症と有熱時頻拍の鑑別とその対応	a・,b・,c・,d
12）心ブロックや期外収縮の危急性の判断とその対応	a・,b・,c・,d
13）ペースメーカ波形と自己波形の区別とペースメーカー不全の診断	a・,b・,c・,d
14）過換気症候群やパニック発作の診断と対応	a・,b・,c・,d
15）そけいヘルニアかんとんの整復	a・,b・,c・,d
16）幼児の肘内障の診断とその整復	a・,b・,c・,d
17）先天性股関節脱臼の診断・Xp所見の判読	a・,b・,c・,d
18）乳幼児の侵襲的検査に対する鎮静・鎮痛処置	a・,b・,c・,d
19）乳幼児の正常発育・発達の理解と乳児健診業務	a・,b・,c・,d
20）予防接種（三種混合・麻疹・BCGなど）の実務	a・,b・,c・,d
21）公的な急患センターでの診療	a・,b・,c・,d
22）死亡診断書・交通外傷などの診断書の記載と発行	a・,b・,c・,d
23）小児慢性特定疾患・養育医療・育成医療の適応と書類記載	a・,b・,c・,d
24）小児や成人の体系的な蘇生（ACLS／PALS）の理解	a・,b・,c・,d
25）在宅酸素・経管栄養・人工呼吸制度の理解と実際の児への対応	a・,b・,c・,d
26）SIDS や虐待を強く疑う症例への適切な対応	a・,b・,c・,d

2. 新生児・小児の処置

1）未熟児（1,000g前後）の末梢血管確保	a・,b・,c・,d
2）未熟児（1,000g前後）の PI カテーテル挿入	a・,b・,c・,d
3）太った乳幼児の末梢血管確保	a・,b・,c・,d
4）動脈（radial artery）採血：新生児・乳幼児	a・,b・,c・,d
5）新生児・小児期のバルーンカテーテル留置	a・,b・,c・,d
6）未熟児・新生児の air-way 確保・mask & bag	a・,b・,c・,d
7）乳幼児・小児の air-way 確保・mask & bag	a・,b・,c・,d
8）脳性マヒ児・下顎低形成児への経鼻 air-way 挿入	a・,b・,c・,d
9）動脈ライン（radial artery）留置	a・,b・,c・,d
10）未熟児・新生児の気管内挿管	a・,b・,c・,d
11)乳幼児・小児の気管内挿管	a・,b・,c・,d
12）未熟児・新生児の胸腔穿刺・腹腔穿刺ドレナージ	a・,b・,c・,d
13）乳幼児・小児の胸腔穿刺・腹腔穿刺ドレナージ	a・,b・,c・,d
14）乳幼児・小児の中心静脈ライン（鎖骨下など）確保	a・,b・,c・,d
15）新生児・乳幼児の胃管・十二指腸カテーテル挿入とその確認	a・,b・,c・,d
16）乳幼児の異物誤飲時の胃洗浄処置	a・,b・,c・,d
17）乳幼児の気管カニューレ・Tチューブ・レティナの挿入・管理	a・,b・,c・,d
18）胃瘻チューブ（PEG）挿入、腹膜ボタン管理	a・,b・,c・,d
19）人工肛門（ストーマ）の管理	a・,b・,c・,d
20）新生児・乳児の髄液採取検査	a・,b・,c・,d
21）幼児・小児期の髄液採取検査	a・,b・,c・,d
22）小児期の骨髄液採取	a・,b・,c・,d
23）分娩立ち会いと新生児蘇生一連の処置	a・,b・,c・,d
24）腹膜透析カテーテルの挿入と透析処置	a・,b・,c・,d
25）交換輸血の血液選択とルート確保・一連の処置	a・,b・,c・,d
26）他院からの分娩立ち会いや新生児搬送の依頼への対応	a・,b・,c・,d
27）乳幼児・小児の蘇生の体系的な一連の処置	a・,b・,c・,d
28）新生児乳幼児に対する呼吸循環作動薬の安全な希釈と使用方法	a・,b・,c・,d
29）小児の除細動の適応判断と電気的除細動の実施	a・,b・,c・,d
30）新生児・小児期の終末期家族ケアー	a・,b・,c・,d

※当院で後期研修中に是非身につけたい診断手技・処置など自由に記載してください。

3. 小児の診察・診断技術

1）代表的な発疹症（麻疹・水痘・手足口病など）の視診による診断　a・,b・,c・,d
2）蕁麻疹・アトピー疹・薬疹・紫斑・血管腫といった皮疹の診断　a・,b・,c・,d
3）顔貌異常への気づきとアトラスなどによる評価　a・,b・,c・,d
4）視診・聴診・触診による心不全・呼吸不全といった危急状態の評価　a・,b・,c・,d
5）胸部聴診による wheezecracklestrider の鑑別と意義付け　a・,b・,c・,d
6）胸部聴診によるⅠ・Ⅱ音分裂の聴き分けや心収縮期雑音の評価　a・,b・,c・,d
7）胸部聴診による拡張期雑音の聴き取りとその評価　a・,b・,c・,d
8）未熟児新生児の聴診・触診によるPDAの診断と評価　a・,b・,c・,d
9）未熟児新生児の聴診・触診による気胸の診断と評価　a・,b・,c・,d
10）腹部触診による肝腫大・脾腫大の評価　a・,b・,c・,d
11）触診による斜頸やそけいヘルニア（silk sign）の診断　a・,b・,c・,d
12）腹部触診による虫垂炎・デファンスや圧痛点の評価　a・,b・,c・,d
13）腹部触診による腹部腫瘤と糞塊の鑑別　a・,b・,c・,d
14）咽頭の観察による EBV・溶連菌感染・ﾍﾙﾊﾟﾝｷﾞｰﾅ等の診断　a・,b・,c・,d
15）耳鏡による鼓膜所見の観察と急性中耳炎の診断　a・,b・,c・,d
16）病歴と視診による MCLS の臨床診断　a・,b・,c・,d
17）新生児・小児の胸部・腹部単純X線写真の読影　a・,b・,c・,d
18）スクリーニング検査としての一般的な小児腹部エコー検査　a・,b・,c・,d
19）スクリーニング検査としての一般的な小児心エコー検査　a・,b・,c・,d
20）尿路感染症児へのIPやVCG検査とその評価　a・,b・,c・,d
21）嘔吐症や腹満児への上部・下部消化管透視検査の実施とその評価　a・,b・,c・,d
22）新生児・乳幼児の筋緊張の評価（低下・亢進）と診断アプローチ　a・,b・,c・,d
23）麻痺（片マヒ・弛緩性マヒ・痙性マヒなど）の診断と家族説明　a・,b・,c・,d
24）乳幼児や小児の脳波でのけいれん波の判読　a・,b・,c・,d
25）自閉性障害・アスペルガーや多動症や小児期の心身症の診断と対応　a・,b・,c・,d

4.現在あなたが所属している小児科関連学会

日本小児科学会　他の専門学会（　　）

5.日本小児科学会（福岡）地方会での発表経験

他の全国学会への参加経験（ 有　無 ） 発表経験（ 有　無 ）

全国セミナーなどへの参加経験
セミナー名（　　）

サイン（　　）